

診察室こぼれ話

5月、新緑の美しさに惹かれて野外でのレジャーや旅行が楽しめる季節になりました。同時に虫たちも活発に活動を始め、特に毛虫に遭遇する機会が増えます。今月は毛虫による虫刺されのお話をします。

毛虫の一部には、身体に有毒な毛（毒針毛：どくしんもう、毒棘：どくきょく）を持つものがあり、これらに直接接触ったり、風で飛ばされてきた毛に触れたりすることで、皮膚に痛みやかゆみを伴う湿疹が現れることがあります。

毛虫の有毒毛に触れた部位を中心に、皮膚にピリピリとした痛みや赤み、蕁麻疹のようなブツブツが出現します。毛虫による皮膚炎は、首筋や腕など、衣服で覆っていない部分を中心に発生するのが特徴です。

毛虫の有毒毛には、一本一本が小さく、密集して生える「毒針毛」と身体の表面に鋭い棘として出ている「毒棘」の2種類があり、どちらに触れたかによって症状の出方に違いがあります。毒針毛を持つ毛虫に刺された場合は、刺された直後は無症状であることがほとんどで、数時間たってから皮膚に炎症が起き、赤みや腫れ・ひどいかゆみなどの症状が出ます。患部を掻いたり擦ったりすると、毒針毛が他の部位に広がって、広範囲に皮膚症状が出

ることがあります。一方、毒棘を持つ毛虫に刺された場合は、刺さった瞬間に激しい痛みを感じるのが特徴です。ただし、症状の出方には個人差があります。

毛虫に刺されたら、患部を掻いたりしないようにしましょう。掻いたり、擦ったりすることで、毛虫の毒毛が他の部位に移動して症状が広がり、悪化します。刺されたことに気付いたら、患部に素手で触れないように気をつけながら、ガムテープなどの粘着テープを使って、付着した毒毛を取り除きましょう。流水と石鹸で患部をよく洗い流すのもよいでしょう。毛虫による皮膚炎は、かゆみや炎症が強く、掻くことによって悪化しやすいため、毒毛を取り除いたらステロイド外用剤を塗ります。ステロイド剤はその強さによって5段階に分けられますが、この場合は比較的強いものを処方します（乳幼児など、これにあてはまらない場合もあります）。そして同時に、抗アレルギー薬も内服します。


治療を始めて5～6日しても症状が改善しない、または悪化している時は再度医療機関を受診しましょう。乳幼児が毛虫に刺された場合は、大人に比べて症状が強く出る傾向があるうえに、我慢することができずに患部を掻いてしまって、悪化させてしまう場合もあるため、注意が必要です。（ヒフノコトサイトから参照）





すこやか通信


'24 5-6号 Vol.160

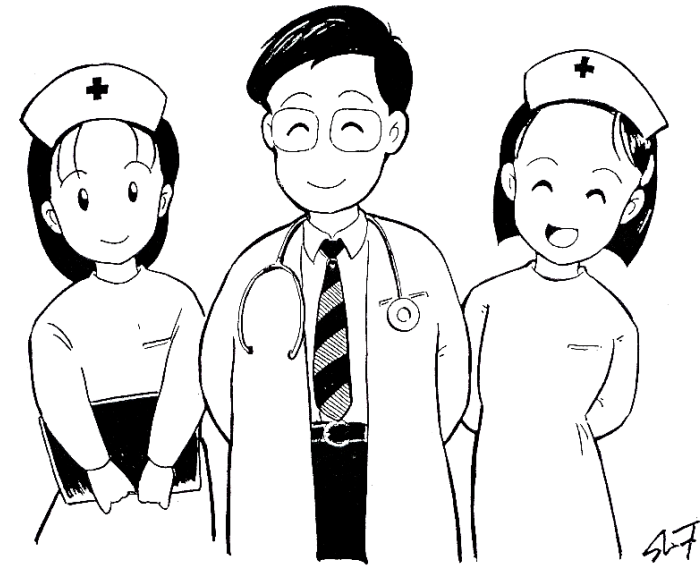
あれこれ情報版

 暑さ寒さが入り混じりながら季節はいつの間にか春が終わり初夏へ向かおうとしています。3月4月はコロナ感染症とインフルエンザの両方が流行していました。今はコロナ感染症は多くはありませんが、まだまだなくなる気配はなさそうです。

 当院では受付・事務のパートを募集しています。週3～6日の中で午前診、午後診などご相談に応じます。詳しくは受付窓口へお声がけください。

 6月に診療報酬改定が行われます。多くの方が、今までとお会計が変わってくる可能性があります。高血圧症、糖尿病、脂質異常症の治療をされているみなさまには同意書をいただくことになり、お手数をおかけいたします。詳しくは個々にご説明いたしますが、ご不明点はいつでもお尋ねください。

 4月から带状疱疹ワクチン接種への助成制度ができました。満50歳以上の神戸市民の方は1回に限り4,000円が助成されます。



内科・循環器内科・小児科・皮膚科・泌尿器科

神戸市東灘区深江北町 2-8-26

☎078-431-0696

児島医院